

漢検

平成28年度 (2016年度) 第1回 日本漢字能力検定

標準解答(こたえ)

(公財)日本漢字能力検定協会

検定日 平成28年6月19日

(一) つぎの—せんの漢字のよみがなを—せんの右にかきなさい。
(30) 1×30

1 遠足えんそくのとき、バスの中で

音楽おんがくの時間じかんにならった歌うたを

みんなみんなで歌うたった。

2 電車でんしゃのまどから工場こうじょうの

高いたかいえんとつが見みえた。

3 火曜日かようびに、ほけん室しつで

目めのけんさけんさをうける。

4 夕食ゆうしょくにつかつった茶ちゃわんを

戸とだなだなにかたづける。

5 かんらん車かんらんしゃののり場のりばの前まえで

自分じぶんのじゅん番ばんをまつ。

6 図書としょかんかんでかりたむかし話わの

本ほんをややつと読よみおえた。

7 晴はれた日ひに、弟あにといいっしよに

原はらっぱはらを走はしり回まわってあそんだ。

8 朝あさ、犬いぬをつれて公園こうえんの中なかを

さん歩さんぽした。

9 夏なつ休やすみには父ちちのふる里さとに

行いって、海うみでおよいだり

貝かいをひろったりする。

10 歯はブラシはらしが古ふるくなったので

新あたらしいものものと交こうかんした。

(二) つぎの漢字かんじのふとところはなんばんめにかきますか。○の中にすう字すうじをかきなさい。
(10) 1×10

京きやう 1 (6)

強きやう 2 (7)

間ま 3 (3)

室しつ 4 (8)

船せん 5 (6)

通つう 6 (10)

親おや 7 (16)

思おも 8 (9)

答こた 9 (12)

数かず 10 (13)

(三) つぎの—せんの漢字のよみがなを—せんの右にかきなさい。
(10) 1×10

家かぞくぞくで寺てらにおまいりする。

家いえののにわに白しろいねねこがいた。

土星とせいのしやしんをを図ずかんかんで見た。

ベランダべらんだで星ほしをかんさつする。

校門こうもんの前まえで校長こうちょう先生せんせいに会あった。

王おうさまのひげは長ながかった。

海うみにしずむ太たいようようをながめる。

太ふといだいだいこんこんを二本にほん買った。

来月らいげつ、町内ちやうちの夏なつまつりがある。

きのう、親おやせきせきのの人ひとが家いへにき来た。

—うらへつづく—

